

近未来
ハイスクール

AI時代到来 中高生と近未来のキャリアを考える 2019年8月25日（日）12:30～16:30

高校生向けキャリア教育プログラムである「近未来ハイスクール*1」を提供する株式会社オープンラボ*2（東京都千代田区、代表取締役 小林利恵子）は8月25日（日）、AIをテーマにキャリア教育イベントを開催します。

「数年で仕事場にAIが入ってくるようだ」「日本人の仕事の半分は人工知能やロボットにとって代わられるんだって」そんな会話を耳にし、自分の未来とAIを重ねて気になっている子供たちは多いはず。今回の近未来ハイスクールは「AI」をメインテーマに、令和時代を生き抜くための働き方を、中高生と変人（各分野で活躍するエッジのたった大人、変化しつづけるプロフェッショナル）と一緒に考えます。10年後、20年後の未来の仕事はどんな風になっているのか、なくなる仕事、なくてはならない仕事、それら未来予想図を専門家が語り、中高生が感じているAIに対する期待や不安を変人に全部ぶつけます。大人と中高生が一緒になってAIのある未来を考える参加型イベントです。

【開催概要】

- タイトル：「AIとはたらく～近未来の働き方」
- 日 時：2019年8月25日（日）12:30～16:30
- 参加費：無料
- 会 場：スペース銀座 <http://www.space-ginza.jp/>
- 対 象：中学生、高校生計30名（大学生も参加可）
- 申込締切：2019年8月23日（金）17:00
- 主 催：近未来ハイスクール（株式会社オープンラボ）
- 詳細 HP：<https://www.kinmirai.co/2019/06/23/190825-newwowk/>
- 参加変人（職業人）予定：元JETROダッカ事務所所長／コンサルタント（日経BP『消費トレンド総覧2030』執筆に携わる）／一級建築士／製品開発コンサルタント（『あと20年でなくなる50の仕事』の著者）他
- 今回の近未来ハイスクールのねらい：
 - ・一つのテーマを掘り下げて探究することで、課題発見や問題提起、協働の力を得る
 - ・専門分野の話に触れ、議論を交わすことで、新たな興味を見いだせたり、何かをはじめるとの行動変容を起こすことが出来る
 - ・保護者と先生以外の大人との対話により、社会との新しい接点を持ち、自分自身を見つめ直すきっかけとなる
 - ・いつもと違う体験から心に火が付き、今まで以上に真剣に普段の勉強や授業に向き合えるようになる



近未来ハイスクール対話の様子

報道（取材）・一般の方のお問い合わせ先

株式会社オープンラボ 川久保・小林

〒102-0082 東京都千代田区一番町23-2 番町ロイヤルコート406

TEL：03-5843-6356 e-mail：information@opnlab.com

*1 近未来ハイスクール <https://www.kinmirai.co/>

変化の早い社会の中で「学校で教える領域」と「社会に必要な領域」のすき間が広がっています。教育の中では能動的な学びにつながる“自ら考える力”“発見する力”が求められています。

近未来ハイスクールでは、社会の最前線において、多様な働き方を実践している変人（エッジのたったプロフェッショナル）たちと「学生（生徒）・先生」をつないで、高校生の未来につながる「行動変容」のきっかけを提供します。

*2 株式会社オプンラボ <https://www.opnlab.jp/>

コンテンツ戦略やコミュニティ開発など企業の広報コミュニケーションの支援を行う。セミナー企画・運営などを通じてつちかっただ、専門性をもつエッジのたった大人との豊富なネットワークを活用し、変人と若い世代をつなげる「近未来ハイスクール」の企画・運営も行っています。

【開催実績他（抜粋）】

2017年3月から2019年8月迄で計42回、延べ2000人の高校生が参加しました。

■2017年

- 3月 第1回近未来ハイスクール 対話型「かっこいい大人ってなんですか？」
- 4月 日本経済新聞「18歳プラス」に掲載（2017年4月26日付）
- 7月 近未来ハイスクール×ヤマハ「教えて！高校生とヤマハがもっと仲良くなる方法」（PBL）
- 8月 近未来ハイスクール 対話型「正しい仕事の選び方」
- 9月 日本経済新聞「18歳プラス」に掲載（2017年9月18日付）
- 12月 東京都立第三商業高等学校 「マーケティング」（授業）

■2018年

- 4月 「いろいろな職業の人から聞く、生き方とキャリア」（主催：ノートルダム女子大学）
- 5月 東京都立小山台高等学校（定時制）「職業を知る～エンジニア」
- 7月 東京都立第四商業高等学校 人間と社会「はたらくってなんだろう」
- 8月 徳山工業高等専門学校 近未来KOSEN「働くってなんだろう」「生きるってなんだろう」
- 8月 「近未来KOSEN 徳山工業高等専門学校」が以下媒体に掲載
毎日新聞山口、東山口版（2018年8月11日付）／日刊新周南（2018年8月13日付）／山口新聞（2018年8月30日付）
／文教速報（2018年9月3日付）
- 8月 高専フォーラム（先生対象）「これからの学校・教員のあり方」（主催：高専機構主催）
- 11月 東京都立戸山高等学校 SSHコース「細胞培養を体験し近未来の社会を考える」
- 11月 日本経済新聞「18歳プラス」に掲載（2018年11月26日付）
- 11月 東京都立第四商業高等学校 科学と人間生活「映像を作ろう～プロと一緒に課題に向き合う」
- 11月 東京都立小山台高等学校（定時制）「PBL～小山台商店街に休憩所をつくろう」
- 12月 東京都立高島高等学校 政治経済「株式会社を作ろう」

■2019年

- 1月 東京都立第三商業高等学校 広告と情報の活用「情報の伝え方」
- 2月 東京都立駒場高等学校 家庭科「社会課題解決（SDGs）の一步を踏み出す」
- 3月 東京都立国立高等学校 人間と社会「実は誰でも持っている、挫折をバネにするメンタルと面白さを見いだす発想力」
- 7月 東京都立第四商業高等学校 人間と社会「近未来ハイスクール変人流！お仕事人生の楽しみ方」
- 8月 近未来ハイスクール×ミツカンZENB 「フードロスを減らすには？～10代と考える10年後の食の未来」（PBL）
- 8月 教育新聞「近未来ハイスクール×ミツカンZENB」掲載（2019年8月7日付）

以上